

# 事務事業評価シート

(H.28)No.	1464	(H.27)No.	
-----------	------	-----------	--

事務事業名	放課後児童クラブ待機児童解消事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
福祉子ども部	子ども家庭室	福地 さおり	

会計区分	事業コード	194101
一般会計	(中事業名)※予算書事業名	
款 民生費	放課後児童クラブ待機児童解消事業	
項 児童福祉費	(小事業名)	
目 児童福祉総務費	放課後児童クラブ待機児童解消事業	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	1 支え合い健康でいきいきと暮らせるまち
	基本施策	3 地域福祉の充実
	施策	3 子育て・子ども支援
	小施策	
重点施策コード	2. 若者定住促進プロジェクト	

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
放課後児童クラブの待機児童解消により、留守家庭児童の健全な育成を図るとともに、保護者の仕事と家庭の両立支援を図る。
事業内容
桔梗が丘小学校区放課後児童クラブの待機児童解消のため、面積当たり1.65㎡の確保に向けて、施設整備を行う。

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.27年度(事業量・取組実績)	H.28年度(事業量・取組計画)	H.29年度(事業計画)	H.30年度(事業計画)	H.31年度(事業計画)
主な事業の実績・計画		桔梗が丘小学校区放課後児童クラブ ・プレハブ建設工事及びリース 建築面積約50㎡ ・既存倉庫の解体、移設等工事	桔梗が丘小学校区放課後児童クラブ プレハブリース	桔梗が丘小学校区放課後児童クラブ プレハブリース	

	H.27年度(決算見込)	H.28年度(作成時予算額)	H.29年度(計画予算)	H.30年度(計画予算)	H.31年度(計画予算)
①直接事業費		6,400千円	330千円	330千円	
内訳(千円)					
国・県支出金		3,000	165	165	
地方債					
その他( )					
一般財源	(0)	3,400	165	165	0
人工数					
職員		0.12人			
臨時職員等	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
②概算人件費	(0千円)	912千円	0千円	0千円	0千円
①+②総事業費	(0千円)	7,312千円	330千円	330千円	0千円

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.27年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
女性の社会進出による共働き家庭の増加に加えて、平成27年4月1日施行の子ども・子育て新制度により、事業対象児童が小学3年生から全児童に拡大し、施設の設置基準も法令によって明確に示されたことから、放課後児童クラブの適正な受入れ体制の整備が求められる。	放課後児童クラブの状況に応じ、学校及び地域と連携を図り、施設及び人材の確保に努める。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	施設整備により、待機児童解消に努める。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 実践している(※実践内容を記載→)	施設整備にあたっては、放課後児童クラブを委託している地域主体の運営委員会と連携を図り進める。

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

【選択肢】 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画
地方創生推進交付金(H28~30)活用による事業として、計画期間内は継続して実施する予定である。	ぱりっ子すくすく計画